

えちぜん議会だより



おたまつり 2015

【主な内容】

Contents

- 臨時会・定例会報告
議案賛否一覧 2～4
- 町政を問う（一般質問） 5～7
- 決算審議 8～9
- 一般質問 ～その後～ 10
- 会議出席状況 11
- がんばってます！ 12



第3回臨時会

会期／7月24日

◆専決処分の承認

平成27年度越前町一般会計補正予算（第3号）
432万円

越前がにミュージアムの機械室内にある煤煙測定器が焼損し、空調制御や機器監視ができなくなったため、修繕費を補正予算に計上し対応しました。

◆公の施設の指定管理者の指定について

来年4月開所予定のあさひ保育所（朝日地区統合保育所）及び朝日児童センターにおいて、民間の能力や手法を活かして、保育サービスの充実と効率的、効果的な保育所運営を図るため、施設の管理運営を行う指定管理者として、「社会福祉法人どろっぶず」（はぎの保育園）を選定しました。

◆平成27年度朝日児童センター建設工事請負契約について

朝日児童館の老朽化に伴い、「放課後児童クラブ」と「子育て支援センター」を兼ねた児童センターを移転新築するため、工事請負契約を締結しました。

◇契約金額：1億7,280万円



朝日児童センター完成予想図

■提出された議案

議 案 名		可決・承認状況	
報告第16号	専決処分の承認を求めることについて（平成27年度越前町一般会計補正予算（第3号））	○	全会一致
議案第84号	平成27年度朝日児童センター建設工事請負契約について	○	〃
議案第85号	公の施設の指定管理者の指定について（越前町立朝日地区統合保育所（仮称）及び越前町立朝日児童センター）	○	〃

第4回臨時会

会期／8月28日

◆専決処分の承認

平成27年度越前町一般会計補正予算（第4号）
210万円

平成27年7月18日の台風11号により越前西部広域基幹林道3号線の法面が崩壊したため、災害復旧工事に必要な測量調査設計費を補正予算に計上し対応しました。

◆越前がにミュージアム施設整備工事請負契約について

本町の漁業の担い手育成と「越前がに」の調査研究の拠点施設として、越前がにミュージアムの一部を改修するため、工事請負契約を締結しました。
◇契約金額：3億5,413万2千円
（平成27年度分：1億7,900万円）
（平成28年度分：1億7,513万2千円）

■提出された議案

議 案 名		田中	佐々木	齋藤	伊部	青柳	笠原	村上	木村	北島	上坂	安井	山本	吉村
報告第17号	専決処分の承認を求めることについて（平成27年度越前町一般会計補正予算（第4号））	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第86号	越前がにミュージアム施設整備工事請負契約について	×	○	○	×	○	○	○		×	○	○	○	○

定例会報告

9月定例会

会期／9月14日～25日

条例

◆越前町個人情報保護条例の一部改正について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（マイナンバー法）の施行に伴い、個人番号（マイナンバー）などの個人情報と適正に取扱うため、個人情報保護条例の一部を改正しました。

契約

◆平成27年度越前町防災行政無線戸別受信機整備工事請負契約について

災害時における迅速かつ正確な情報の伝達、平常時の行政情報の円滑な周知のため、防災行政無線の戸別受信機を各戸に設置する工事請負契約を締結しました。

◇契約金額：1億8,360万円

【平成27年度の設置予定】

朝日地区（糸生地区・常磐地区・佐々生地区の一部は除く）
【今後の設置予定】
平成28年度：宮崎地区・朝日地区の糸生地区、常磐地区、佐々生地区の一部
平成29年度：織田地区



補正予算

福井県丹南広域組合負担事業

◆補正予算額825万円

マイナンバー制度導入に伴い、関連機器の整備費や丹南広域組合への負担金を増額します。

集落振興支援事業

◆補正予算額600万円

「福井ふるさと茶屋整備支援事業補助金」の交付を受けて、熊谷地区の空き家を活用した「くまカフェ」を再整備し、京都外国語大学の学生が西三区（熊谷・増谷・古屋地区）住民とともに実施する活動を支援します。

病児デイケア事業

◆補正予算額236万円

保健的対応が必要な障害児の保育のため、看護師等を配置した私立保育園に対して補助を行います。

土地改良施設維持管理事業

◆補正予算額160万円

7月17日の台風11号により平等地区農業用水取水施設周囲の法面が崩壊し、農業用水の取水に支障をきたしているため、法面の保全工事を行います。

緊急森林整備基金事業

◆補正予算額248万円

間伐材の搬出コストの低減を図るため、高性能林業機械を導入する森林組合に対して補助を行います。

越前焼活性化対策事業

◆補正予算額30万円

ミラノ国際博覧会への越前焼出展に際し、実演と展示説明会・商談会に、越前焼を熟知した者を派遣するための旅費の一部を補助します。

観光施設改修事業

◆補正予算額373万円

泰澄の杜の客室にトイレを設置し、宿泊者の利便性の向上と集客力の強化を図ります。

道路維持補修事業

◆補正予算額600万円

町道大谷寺線・小樟城ヶ谷線・午房ヶ平線の3路線の維持補修工事を行います。



特定健康診査等事業（国民健康保険事業特別会計）

◆補正予算額334万円

生活習慣病対策をはじめとして、被保険者の自主的な健康増進、疾病予防の取り組みについて支援することを目的に、特定未受診者対策、早期介入保健指導、糖尿病性腎症重症化予防など保健事業を実施します。

簡易水道施設管理事業（簡易水道事業特別会計）

◆補正予算額1,400万円

越前地区簡易水道施設布殿浄水場の膜ろ過用の膜を取り換えます。

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦について

- ・河本正則氏（越前地区・再）
- ・杉森保子氏（織田地区・再）
- ・武田淳子氏（宮崎地区・新）
- ・伊部孝幸氏（織田地区・新）

その他

◆新たに生じた土地の確認について

◆字の区域の変更について

茂原地区において、公有水面埋立により新たに生じた土地（9,361.09㎡）を確認し、その土地を茂原12字上滝ヶ浜に編入するため、字区域を変更します。



議員発議
◆越前町議会会議規則の一部改正について

町議会議員が出産のため出席できないときは、日数を定めて、あらかじめ議長に届出すれば欠席することができるよう新たに規定しました。

いっぱん質問！

町政を問う！

一般質問では、議員が住民の代表として、行財政全般にわたり、町当局の施策を問いただします。
9月議会定例会では5人の議員が、地方再生、婚活支援など多岐にわたり質問をしました。



■ 提出された議案

議 案 名		可決・承認状況	
報告第18号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	○	全会一致
報告第19号	平成26年度決算に基づく健全化判断比率の報告について	○	〃
報告第20号	平成26年度決算に基づく資金不足比率の報告について	○	〃
報告第21号	専決処分の承認を求めることについて（平成27年度越前町一般会計補正予算（第5号））	○	〃
議案第87号	越前町議会の議決すべき事件を定める条例の制定について	○	〃
議案第88号	越前町個人情報保護条例の一部改正について	○	〃
議案第89号	越前町手数料徴収条例の一部改正について	○	〃
議案第90号	平成27年度越前町防災行政無線戸別受信機整備工事請負契約について	○	〃
議案第91号	新たに生じた土地の確認について	○	〃
議案第92号	字の区域の変更について	○	〃
議案第93号	平成27年度越前町一般会計補正予算（第6号）	○	〃
議案第94号	平成27年度越前町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	〃
議案第95号	平成27年度越前町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	〃
議案第96号	平成27年度越前町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	〃
議案第97号	平成27年度越前町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	〃
議案第98号	平成27年度越前町集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	○	〃
議案第99号	平成27年度越前町土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	○	〃
議案第100号	平成26年度越前町一般会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第101号	平成26年度越前町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第102号	平成26年度越前町介護保険事業特別会計（保険事業勘定・介護サービス事業勘定）歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第103号	平成26年度越前町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第104号	平成26年度越前町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第105号	平成26年度越前町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第106号	平成26年度越前町集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第107号	平成26年度越前町温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第108号	平成26年度越前町農林漁業体験実習館事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第109号	平成26年度越前町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	〃
議案第110号	平成26年度越前町上水道事業会計決算認定について	○	〃
議案第111号	平成26年度越前町国民健康保険病院事業会計決算認定について	○	〃
議案第112号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	〃
議案第113号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	〃
議案第114号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	〃
議案第115号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	〃
発議第4号	越前町議会会議規則の一部改正について	○	〃

地方再生策について

笠原

人口減少を抑制するため、政府は全国の自治体に総合戦略プランの作成を要請している。このプランには具体的事業に数値目標を付けて盛り込むこととあり、住民の声を吸い上げられる枠組みづくりをつくるよう求められているが、どのように取り組んでいるのか。

町長

越前町の人口は、2025年には20,145

高齢者の買物困難者対策について

笠原

高齢者人口は年々増加している。町内のひとり暮らしの高齢者と、買い物困難者は何人いるのか。その対策は。

町長

町内のひとり暮らしの高齢者は769人、買い物支援が必要な方は45人おられる。町では、平成28年4月から、介護支援を含めた生活支援サービス事業への移行のため、協議体を日常生活圏域である中学校区ご

とに設置する予定である。この協議体は、商工会、社会福祉協議会、民生委員、シルバー人材センター、介護サービス事業所、ボランティア、NPO等で構成し、地域特性に応じた設置を考えている。また、コミュニティバスの停留所をスーパーマーケットやホームセンター前に設けるなど自分で買物をすることを楽しみにしている高齢者に配慮して実施している。



町政を問う

笠原 秀樹 議員

越前町の公の施設の管理状況について

佐々木

越前町の施設
の数は307ヶ所、うち運営
施設290ヶ所、休止施設の
数は17ヶ所である。管理方式
は、直営と指定管理者による
管理運営となつている。休止
施設については計画書を作り、
取り壊し等を検討されたい。
また倉庫として利用してい
る施設内の絵画、焼き物等
について他の施設で保管して
ほしい。

取り壊しを実施したいと考
えている。

倉庫の絵画、焼物等について
は、織田コミュニティセンターと
織田文化歴史館で工夫しなが
ら展示公開していきたいと考
えている。



織田文化歴史館

町長

現在、町が所有
する土地や建物
などの町有財産は、合併前の
旧町村から引き継いだものが
ほとんどである。事業の廃止
等により利用されていない施
設も少なくない。これらの施
設は、今後老朽化がさらに進
むと周辺環境への影響も大き
くなつてくるので、町の財政を
考慮しながら早期に予算化し、

いっばん質問

町政を問う！

佐々木 一郎 議員

伊部 良美 議員



町長

老朽化した原子力発電所
の廃炉に伴って、電源地域対
策交付金が受けられなくなる
電源立地市町村等に対し、新
たな取り組みとして、平成28
年度より電源の確保に向けた
構造転換促進事業、再生可能
エネルギー導入支援事業が実
施されると聞き及んでいる。
本町でもブローホール波力
発電を進めているが、この事
業に適用されることで、本町
の産業・観光の発展にもつな
がると考えている。この事業
を推進する考えはあるか。

町としては、今
後国や県の動向
を十分に注視し、
この事業の恩恵
が受けられるか
どうかの情報把
握に努めるとと
もに、原子力登

エネルギー構造転換理解促進
事業について

伊部

電所準立地協議会の構成市
町と歩調を合わせ、周辺自治
体がこの事業の対象となるよ
う強く要望していく所存であ
るので、ご理解、ご協力をお願
いしたい。

副町長

世界初のブロー
ホール波力発電
ということで、現在も実験を
継続している。

この発電事業をエネルギー
構造転換理解促進事業の対
象事業に挙げるのは可能かと
思う。



世界初のブローホール式波力発電研究設備

青柳 良彦 議員

田中 太左エ門 議員



越前町の婚活支援について

青柳

町は現在、様々な
婚活支援事業を行っ
ているが、それらの成
果はどうなっているのか。新たな
婚活支援事業として、観光連盟な
どと連携した婚活ツアーの開催や、
商工業者の後継者支援の婚活イベ
ントとして、県所有の「雲龍丸」を
活用した出会いの場づくりを計画
してはどうか。

町長

町では、婚活支援事
業として「若者出会
い交流応援事業」・「結婚祝品支援
事業」・「縁結び奨励金事業」を行っ
ているが、今ひとつ成果に乏しい状況
である。これからの結婚支援には縁
結びをお世話する方の力が不可欠
であるので、この事業にご理解をいた
だけるよう各団体や企業に説明す
る機会を持ていきたい。

観光と婚活のコラボについても、町
のイメージアップと定住人口の維持
に向けた取り組みとして検討して
いく。また、町の産業を支えていた
だいている若い方々との交流イベント
についても、まちの活性化のため町



雲龍丸

町長

町の婦人福祉協議
会の方々は、ご支援、
ご努力をいただいている。なかなか
成功に結びついていかない状況ではあ
るが、町としても諦めず、いろんなこ
とにチャレンジしていきたい。

青柳

町内の婦人福祉協
議会が、婚活に熱心
に取り組んでおられるが、現状を
よく理解している人たちとの話し
合いの場を数多く設けて、より実
効性のある予算付けを考えるべき。

トップセールスについて

田中

観光誘客のために旅
行会社の訪問や越
前町の特産品等のPRをされてい
ると思うが、費用対効果を見ると、
結果が見えてこない。今後のスケ
ジュールは、どのように考えている
か。

町長

昨年の12月8日には
名古屋市を中心に6

入札について

田中

公正で公平なまち
づくりの実現を目
標に掲げた町長が、公平性に欠け
る入札の実施ではないか。今まで
に最低制限価格を設けたらという
意見もあったが、結論を後回しに
している。また、町内業者を育成
すると言っているが、一部分に片寄
りがあるように見受けられる。工
期を守られていない工事もあるが、
次回の入札へのペナル
ティーはなく、公正・公
平な運用をお願いした
い。今後の方向性は。

町長

第1に、町内の業者が
施工できる工事は町
内の業者に発注する。第2に、町内
の業者にできるだけ入札参加機会
を設けるといふ方針のもと取り組ん
でいる。最低制限価格の導入は、入
札の対象としている130万以上の
工事の全てに導入するのか、最低制
限価格の設定率はどのような幅が
妥当か、工事の品質保持を図ると
いったメリットや経済的利益機会の
減少といったデメリット、さらには本
町における入札結果の状況などを
踏まえて、町にとつてどういった形が
一番効果的で有効に活用できるのか、
慎重に検討を進めている。

平成26年度
決算審査

町の財政状況を 審査しました

認定

一般会計 8億3,535万円の 黒字決算(実質収支額)

一般会計

収入総額
143億8,692万円

支出総額
135億1,887万円

翌年度に 繰越する額
3,270万円

実質収支額
8億3,535万円

9月議会定例会で、平成26年度一般会計と9特別会計、2事業会計の決算を審査しました。部門ごとに様々な質問をし審査した結果、全会一致で認定しました。

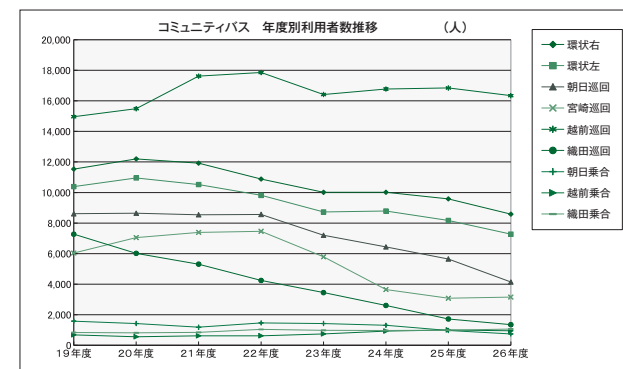
総務部門

問 コミュニティバスの利用人数は？

答 平成18年度から運行を開始し、平成21年度が最高で6,395人、その後徐々に減少し、平成26年度では43,585人の利用となっている。

問 そろそろバスの更新時期を迎えるが、需要を見通して運行の見直しを検討してはどうか。

答 バスを購入するか否か、また、その大きさや運行形態も含めて、今後どのように対応にするか内部で検討中である。



産業部門

問 剣神社の重要文化財としての指定の動きは？また周辺の再整備についてどう考えているのか。

答 剣神社は、重要文化財の指定を受けるべく、大規模な改修を行い、その報告書も文化庁に提出している。国への要望も考えたが、重要文化財の指定はナイーブな問題であるので、今は経緯を見守りたい。また周辺整備については、信長像の移設や参道整備、文化歴史館の充実も含めて、地元住民や商工会等とも相談の上、検討委員会を設けて検討していきたい。



織田信長像

建設部門

問 年々建設関係の仕事が減ってきており、建設業者から除雪機械の維持管理も厳しいと聞いている。町として除雪機械の維

問 平成26年度分の新築・増築の棟数は？また町内で家を新築された場合、固定資産税の減免制度を検討できないか。

答 新築は39棟、増築は13棟である。また減免制度については、若者の定住促進のための一つの方策として検討していきたい。



新築中の家屋

民生部門

問 これまでに認知症サポーターの講習を受けた人は、何人か？

答 平成18年の開始から累計すると2,510人である。

問 他市町と比べると講習を受けた人が少ないのでは？

答 町民皆様に講習会の意義を

持管理費について補助するような考えはないのか。

答 平成22年度より、県に準じて車検等固定費を前払いしている。除雪の依頼についても前日の天気予報に基づき待機してもらい、待機料も支払っている。今後、建設業界と協議し、方策を検討したい。



問 年々、町単独の道路改良等の予算が減少しているが、区からの要望件数はどれだけあるのか。

答 町道関係は朝日64件、宮崎31件、越前11件、織田49件の155件、国県道は朝日26件、宮崎15件、越前22件、織田4件の64件である。町道関係については、予算の範囲内で優先順位をつけ、一日でも早く要望に応えられるよう努力する。

理解してもらい、受講者増に向けて、努力をしていきたい。



介護認知症サポーター講座（寸劇の様子）

問 ゴミ袋の値段は、鯖江市の方が安いと町民から聞かれる。また、ごみ減量化に向けての方策は？

答 本町のゴミ袋が近隣自治体と比べ割高になっているのは、ゴミ袋代金にごみ処理費用の一部を含めて負担いただいているからである。今のところ、代金の改定については、考えていない。また、生ごみ処理機などの購入補助や各種団体が行う資源回収事業に補助を行い、ごみの減量化に努めている。

教育部門

問 学校給食の地産地消率は？

答 使用品目数は、県内産・町内産とともに県内1位(45.9%)であり、町内産28品目中21品目は全量賄っている。



朝日中学校「越前町地産地消MAP」

問 スポーツ団体の補助で、ホッケーに対する助成と他のスポーツのバランスをどう考えるか。

答 ホッケーに対する助成が突出しているのは事実であるが、これは、旧朝日町時代からの歴史による積み上げであり、充分な実績も残しているため、ご理解願いたい。決して、他のスポーツをないがしろにしている訳ではないので、町の規定に基づき今後とも十分に支援していきたい。

議会・委員会・一部事務組合議会等 議員出欠状況

(6月20日～9月25日)

○…出席 ×…欠席 △…遅刻・早退

月	日	曜日	内 容	木村 議長	青柳 副議長	田中 議員	佐々木 議員	齋藤 議員	伊部 議員	笠原 議員	村上 議員	北島 議員	上坂 議員	安井 議員	山本 議員	吉村 議員
7	3	金	福井県町議会広報研修会 (県自治会館)		○	○	○	○			○		○	○		○
	6	月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	水	平成27年度町村議会議会広報研修会 (東京・町村議員会館)		×	○	○	○			○		×	○		○
	9	木														
	14	火	議会運営委員会	○		○	○					○		○	○	○
	15	水	県選出国議員への要望活動 (東京・衆議院議員会館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	木														
8	24	金	議会運営委員会 平成27年第3回越前町議会臨時会	○		○	○					○		○	○	○
	3	月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	7	金	町議会正副委員長研修会(県自治会館)	○	○	○	○	○				○	○		○	○
	19	水	鯖江広域衛生施設組合議会 全員協議会・定例会(鯖江市役所)			○					○	○				
	20	木	福井県丹南広域組合議会 全員協議会・定例会(越前市役所)	○	○		○						○			
	21	金	公立丹南病院組合議会 全員協議会・定例会(鯖江市役所)					○					○		○	○
	24	月	鯖江・丹生消防組合議会 全員協議会・定例会(越前町役場)			○			○			○		○		
9			議会運営委員会 平成27年第4回越前町議会臨時会	○		○	○					○		○	○	○
	28	金	平成27年度町議会議員研修会(県自治会館)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	4	金	議会運営委員会	○		○	○					○		○	○	○
	7	月	議員月例会	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
	14	月	平成27年9月越前町議会定例会(本会議)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	火	平成27年9月越前町議会定例会(全員協議会)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	△	○
	16	水	平成27年9月越前町議会定例会(全員協議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	17	木	平成27年9月越前町議会定例会(全員協議会)	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	18	金	平成27年9月越前町議会定例会(全員協議会)	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	24	木	平成27年9月越前町議会定例会(全員協議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			平成27年9月越前町議会定例会(本会議)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	25	金	議会運営委員会 議会広報委員会	○		○	○					○		○	○	○

「開かれた議会」のひとつとして、町民の皆様に議会活動をより一層知っていただくため、議会・各委員会一部事務組合等の議員出欠状況を随時お知らせいたします。



町議会議員研修



国会議員への要望

いっぱん質問

その後

一般質問の答弁が、その後どのように町政に反映されているのかを、調査しました。

人口減少対策について

若者の定住促進と町外への転出抑制のための施策を提案したが、その後は？
(平成25年9月定例会・青柳良彦議員)

答弁(町長)

各種施策に新たな検討を加え、特色のある定住施策に積極的に取り組む。

- 人口減少対策に積極的に取り組むため、4月から「地域創生室」「就労支援室」「定住促進課」を新設し、庁内組織体制の強化を図りました。
- 若者の定住促進と転出抑制にかかる具体的な施策としては、今年度から次の事業を実施しています。

事業名	内 容	担当課
結婚支援事業	結婚祝品の交付	福祉課
	縁結び奨励金の交付	
UIターン促進事業	若者就職奨励金の交付	就労支援室
	地元大学等卒業生就職奨励金の交付	
	越前町Uターンミーティングの実施	
	越前町ふるさと未来会議の実施	
地域住宅等整備事業	多世帯同居・近居住まい推進事業補助金の交付	定住促進課
	UIターン者空き家住まい支援事業補助金の交付	



越前町Uターンミーティングの様子(東京都内にて)



越前町ふるさと未来会議～丹生高校編～の様子



おたまつり・明神ばやし



劔神社明神ばやしについて

紺の股引、ハッピーに角帯、向こう鉢巻をキリリと締めて威勢のいい地太鼓が鳴り響き、「おーい出てこいや」と掛け声と共に左右から6名ずつの童たちが駆け寄って

きました。大人と同じ姿に赤いタスキを掛けて、独特な紅白の布を縄目に巻いたバチを両手にもって、先頭の童が太鼓を打つと、続く者も同じ動作や整然華麗に揃って打ち出します。

この伝統を伝える曲太鼓は、豊作が3年続いたら劔神社の「御幸（おわたり）」と称する大きな神事がおこなわれ、神輿渡御行列が郷内を練り歩く後続部隊としては欠かせない「台ずる（台ずり）」の出し物で、江戸時代初期にはすでに行われていました。

この太鼓を愛した人達は保存会を作り、「明神ばやし」として太鼓芸を引き継いできました。「明神ばやし」の精神は天地人倫の公道を表現し、素朴と剛健を旨として、①天つき、②肩つけ、③腰とり、④耳かき、⑤袴さばき、⑥櫓がけ、の六の動作で豊年を祝して、天地六合に働く者の感謝の意（こころ）を表しています。

当保存会は、昭和46年4月に福井県無形民俗文化財に指定されました。劔神社の荘厳な杜に隣接する伝統芸能館では毎年新入の童を迎え、打ち続ける地太鼓のリズムと笛の音調に合わせて練習に励んでいます。

毎年10月に行われる劔神社秋季例大祭での奉納をはじめ、各地のイベントで演奏を行うなど年々活



おたまつり・台ずり

動の場も広がり、平成25年10月には伊勢神宮の式年遷宮奉祝行事で演奏を、そして今年2月にはNHKホールで行われた第15回地域伝統芸能まつりに福井県の代表として出演させて頂きました。子供達は、目をキラキラ輝かせながら一心不乱に太鼓を叩く姿に会場から演奏が終わらないにも関わらず大きな拍手を頂きました。

この地域伝統芸能まつりには、13年前にもオープニングセレモニーで演奏させて頂きましたが、その時に演奏した子達が今回は大人の叩き手として参加しました。今後も世代を通じて伝統が継承され、「明神ばやし」の太鼓のリズムと笛の音を多くの方に聞いていただけるよう、がんばっていきます。

傍聴席へどうぞ 次の議会は12月です

（日程については、議会事務局にお問い合わせください。） TEL.34-8712

編集後記

みのりの秋、芸術の秋、11月6日にはカニが解禁になります。越前町にはたくさんさんの美味しいものや文化財等があります。町民全員で越前町をPRしましょう。誇れる越前町です。

さて、議会だよりを見やすく読みやすくする為の努力が、町民に伝わっているか心配です。町民の声を聞き、約束を守り、町民目線の議会だよりを作成する為に努力していきますのでご意見をいただけたら幸いです。

12月には定例会が行われます。師走の忙しいころですが、町民の皆様が傍聴に来られる事をお待ちしております。生の様子を見て頂く事が議員全員の願望です。（田中）

議会広報特別委員会

委員長 佐々木 一郎
副委員長 田中 太左エ門
委員 吉村 春男
安井 賢二
上坂 昭夫
村上 義人
青柳 良彦
齋藤 稔

バックナンバーが町のホームページでご覧いただけます

http://www.town.echizen.fukui.jp/webworks/web/info/result.jsp?category_id=187